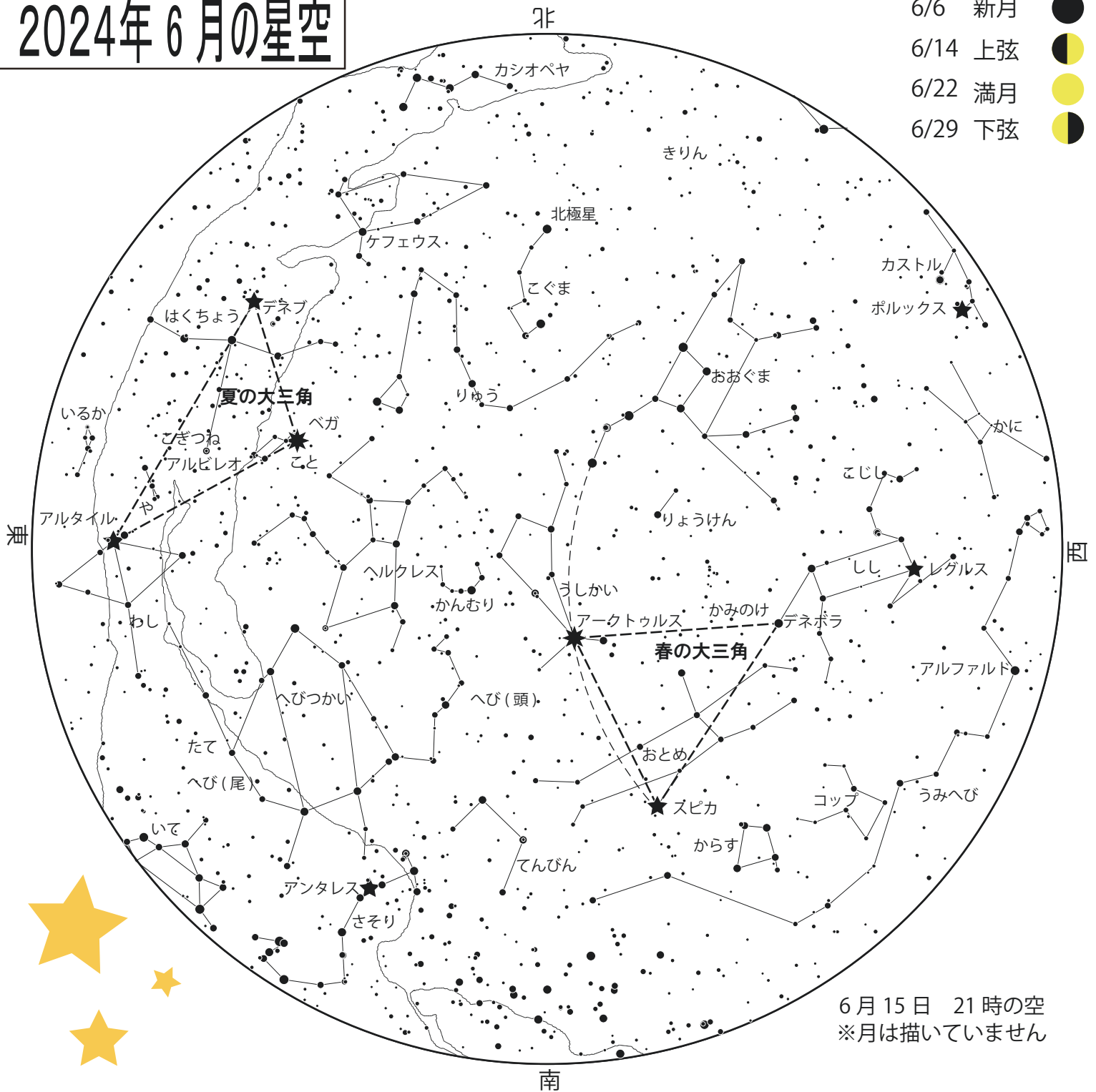


姫路で見る 2024年6月の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図は見ている方向の方位を下にしてください。

6/6 新月 
6/14 上弦 
6/22 満月 
6/29 下弦 



6月15日 21時の空
※月は描いていません

6月、季節は夏になりました。

北の空高く、ひしゃくの形をした7つの星の並びの「北斗七星」が見つかります。ひしゃくの柄のカーブを伸ばすと、オレンジ色に輝く「**うしかい座**」の1等星アークトゥルスが見つかります。熊の番人という意味で、「**おおぐま座**」を追いかけているように見えます。日本では、麦の収穫の頃に日没の空高く輝くことから、「麦星」と呼ばれています。カーブの先には、白く光る「**おとめ座**」の1等星スピカがあります。尖ったものという意味で、靴の裏に取り付けるスパイクの語源といわれています。

東の空には、夏の星たちが昇ってきました。「**こと座**」のべがは七夕の物語に出てくる織姫星、「**わし座**」のアルタイルは彦星です。2つの星と「**はくちょう座**」のデネブをつないでできる「夏の大三角」は、夏のシンボルです。

この時期は、空の西半分には春の星座、東半分には夏の星座が見えています。6月28日の未明には、南東の空に月と土星が並んで輝く姿が見られます。